



地球に愛を。

Love the Earth

株式会社

明和クリーン

会社案内

デジタルパンフレット



HP



株式会社明和クリーン SDGs宣言



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

「地球に愛を～Love the Earth～」

代表取締役 楠本隆文

SDGsの達成に向けた取り組み

環境への配慮

産業廃棄物を適正に処理し、循環型社会の一役を担い、全てのステークホルダーから信頼される企業を目指します

<具体的な取組>

エコアクション21に基づく産業廃棄物の処理 / 分別排出の徹底/収集から処理まで一貫体制による資源循環



働きがいのある職場づくり

多様な働き方、従業員の能力向上、環境経営教育への取り組みにより、働きがいのある職場環境を構築します

<具体的な取組>

採用のダイバーシティ / ワークライフバランスの推進 / 環境経営研修の実施 / 高齢者雇用の延長・再雇用



社会と地域に寄り添って

地域イベントへの参加や地元人材の採用、社会貢献活動への取り組みを通じて、活気に溢れる地域作りに貢献します

<具体的な取組>

地元人材の採用 / 清掃活動の実践 / こども食堂の運営 / 少年野球大会の開催 / 職場見学会の開催 / 観光情報の発信



持続可能な組織づくり

時代と共に変化する環境・多様化するニーズに対応するため、経営基盤強化とコンプライアンス徹底に努めます

<具体的な取組>

法令遵守の徹底 / SDGs取組の社内周知 / コンプライアンス教育の実践



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標です。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。



株式会社明和クリーン 環境経営方針

基本理念

当社は、廃棄物処理業を通じて、地域住民の生活文化の向上に寄与するとともに、循環型社会形成の一翼を担い、環境に配慮した事業活動を継続的に取り組むことで、環境経営の持続的改善を推進します。SDGs（持続可能な開発目標）を自らの課題として捉え、事業活動を通じて「住み続けられる街づくり」に貢献します。



行動指針

基本理念に基づき、当社は以下に掲げる事項について、行動指針として積極的に推進いたします。

1. 当社の事業活動において、EA21の活動により環境保全に取り組み、継続的に努めます。
2. 二酸化炭素排出量の削減、廃棄物排出量の削減、水使用量の削減を重点目標とし、目標を定めて組織的に取り組みます。
3. 当社に適用する環境関連法規を順守します。
4. 従業員に環境教育を行い、環境保全意識の向上に努めます。
5. グリーン購入及び場内・地域周辺の清掃による環境美化に積極的に取り組みます。
6. 環境に配慮した分別回収に積極的に取り組みます。
7. この環境方針は全社員に周知いたします。

制定日：平成19年11月29日

改正日：令和5年4月1日（第4回）

株式会社 明和クリーン
代表取締役 楠本 隆文

明和クリーン 最終処分場

管理事務所

破碎施設

焼却施設

調整池

調整池

調整池

水処理施設

管理型最終処分場

雨水層



私たちは産業廃棄物処分業を通じて、限りある資源・生命の尊さを学び、循環型社会の形成に努める企業を目指します。

収集・運搬から最終処分まで廃棄物処理の全工程を一貫体制で。

廃棄物は、廃掃法により「産業廃棄物」と「一般廃棄物」の2つの種類に分類されます。

◆ 産業廃棄物 とは

事業活動に伴って生じる廃棄物処理法で規定された20種類の廃棄物です。その中でも、爆発性や毒性、感染性を有する特別な管理が必要とされるものは「特別管理産業廃棄物」となります。

◆ 一般廃棄物 とは

私たちの日常生活に伴って発生する普段「ごみ」と呼ばれている「家庭廃棄物」、事業活動に伴って発生する「事業系一般廃棄物」、廃家電製品に含まれるPCB使用部品や感染性の廃棄物など、特別な管理が必要な「特別管理一般廃棄物」があります。

なかでも、「事業系一般廃棄物」には注意が必要であり、
 ①特定の事業活動に伴って、
 ②紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動植物系固型不要物、動物のふん尿、動物の死体の7品目のいずれかの廃棄物が発生する場合は、「特定の事業活動に伴う産業廃棄物」となり、特定業種から発生する廃棄物でない場合は「事業系一般廃棄物」となります。

<あらゆる事業活動に伴うもの>

| 産廃物の種類 | 特定業種（産業廃棄物） |
|-------------------------|---|
| 燃え殻 | 石炭がら、その他焼却残さ |
| 汚泥 | 活性汚泥法による余剰汚泥、建設汚泥等 |
| 廃油 | 鉱油性油、動植物性油、タールピッチ等 |
| 廃酸 | 写真定着廃液、廃硫酸、廃塩酸 |
| 廃アルカリ | 写真現像廃液、廃ソーダ液、金属せっけん廃液等 |
| 廃プラスチック類 | 合成樹脂くず、合成ゴムくず（廃タイヤを含む） |
| ゴムくず | 生ゴム、天然ゴムくず |
| 金属くず | 鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くず等 |
| ガラスくず、コンクリートくず、および陶磁器くず | ガラス類（板ガラス）、セメントくず、スレートくず、陶磁器くず等 |
| 鉱さい | 鑄物廃砂、電炉等溶解炉かす、粉炭かす等 |
| がれき類 | 工作物の新築、改築または除去により生じたコンクリート破片、アスファルト破片その他これらに類する不要物 |
| ばいじん | 大気汚染防止法に定めるばい煙発生施設、ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設または産業廃棄物焼却施設において発生するばいじんであって集じん施設によって集められたもの |

<特定の事業活動に伴うもの>

| 産廃物の種類 | 特定業種（産業廃棄物） |
|-------------------|---------------------------------------|
| 紙くず | 紙加工品製造業、新聞業、出版業、製本業、製紙業、パルプ製造業、印刷物加工業 |
| 新築、改築、増築、除去に伴う紙くず | 建設業 |
| 木くず | 木材・木製品製造業、パルプ製造業、輸入木材卸売業 |
| 新築、改築、増築、除去に伴う木くず | 建設業 |
| 繊維くず | 織工業（縫製を除く） |
| 新築、改築、増築、除去に伴う量類等 | 建設業 |
| 残動物性 | のりかす、醸造かす等 |
| 動物系 | 食料品・医薬品製造業、香料製造業 |
| 固形不燃物 | 牛、豚・食鳥等の不可食部分等の不要物 |
| と畜業 | |
| ふん尿 | 牛、馬、豚、にわとり等のふん尿 |
| 畜産農業 | |
| 死動物体 | 牛、馬、豚、にわとり等の死体 |
| 畜産農業 | |

以上の産業廃棄物を処分するために処理したもので、上記の産業廃棄物に該当しないもの（例えばコンクリート固型化物）
 例）パルプ製紙工場から排出された紙くず→産業廃棄物
 事業所から排出された書類→事業系一般廃棄物

<特別管理産業廃棄物の種類>

| 産廃物の種類 | 特定業種（産業廃棄物） |
|--------|---|
| 廃石棉等 | 飛散性アスベスト廃棄物（吹付石棉、石棉含有保湿材、石棉含有耐火被覆材等） 石棉建材除去作業で用いられ、又は廃棄されたもの（石棉が付着したシート・防じんマスク・作業衣等） |

無料でのお見積りから廃棄物処理完了までのプロセス。



廃棄物のお問い合わせをいただいた際、弊社のスタッフがお客様のもとへお伺いし、無料でお見積もりをさせていただきます。

受け入れた廃棄物の最も適した処分方法を、長年の経験と実績に基づいて選定します。選別、破砕、焼却等の中間処理を経て、管理型最終処分場に埋立てます。

処分場内から発生する浸出水は、すべて最新の水処理施設できれいな水にしてから放流します。

まずは以下までお気軽にご相談下さいませ。

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 山城本社事業所 | TEL (0883)-86-3053 FAX (0883)-86-3052 |
| 徳島支店 | TEL (088)-677-5371 FAX (088)-677-7153 |
| 池田営業所 | TEL (0883)-72-3785 FAX (0883)-72-0303 |

廃棄物を安全かつ迅速に処分場まで運搬するシステム。

発生した廃棄物を安全かつ迅速に処分場まで運搬するため、明和クリーンでは様々な性状の廃棄物にも対応できるよう、豊富な車両を取り揃えています。

<保有車両／重機>

11tコンテナ車 / 4tコンテナ車 / 11tダンプ車 / 4tダンプ車 / パワーショベル / トラクターショベル / ホイールローダ / コンパクター / ブルドーザー / フォークリフト / トレーラー車 / 各種レッカー車



関連会社からのメッセージ

有限会社ヤマト重機

徳島県三好市池田町津乳ノ木1373番地

お客様から委託された廃棄物を確かな技術と、豊富な車両で安全・確実に明和クリーンまで運搬いたします。

中間処理施設

多様な中間処理サービスをご提供し、皆様のニーズにお応えいたします。

焼却施設

形式：株式会社クマガワ製 直燃式焼却装置TSF-600型
 設置場所：三好市山城町寺野字大休場957番地1
 設置年月日：平成9年5月19日
 焼却能力：4.8t/日（600kg/hr、8hr/日運転）
 燃焼室容積：20.5m³
 集じん装置：株式会社クマガワ製 JIPT-223m²バグフィルター



オンライン施設見学のご案内

明和クリーンでは、産業廃棄物や一般廃棄物がどのように処理されるのかを広く知っていただくために、施設見学を実施しております。しかし、遠方の場合など、どうしても現地に来られるのが難しい方もいらっしゃるかと思います。そこで、この度現地にお越しいただかなくても施設を見ていただけるオンライン施設見学を開始いたしました。オンライン上でもわかりやすいよう丁寧にご説明いたしますので、ぜひご活用ください。

| | |
|---------|--|
| 見学施設 | 山城本社事業所 〒779-5306 徳島県三好市山城町寺野字大休場956番地 TEL：(0883)-86-3053 FAX：(0883)-86-3052 |
| 見学可能日 | 月1回（平日のみ） |
| 所要時間 | 約1時間 |
| 受入可能人数 | 人数制限なし（Web会議システム「Zoom」を使用） |
| 見学内容 | <ul style="list-style-type: none"> オンライン施設見学 埋め立て状況の説明 質疑応答 |
| 見学費用 | 無料 |
| 申し込み方法 | 下記のQRコードよりHPの申込みフォームにお進みいただき、必要事項をご入力ください。 |
| その他注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> Web会議システム「Zoom」を使用いたします。初めてZoomを利用される方は、事前にインストールをお願いいたします。 Zoom接続の不具合等のお問い合わせはご対応いたしかねますので、各自テストの上ご参加ください。 |



お申し込みは
こちらから



破碎施設（MSS-M060型）

形式：名和機械(株)製 MSS-M060型
 設置年月日：平成12年10月13日
 破碎方式：二軸専断式
 処理能力：4.0t/日(廃プラスチック類) 4.7t/日(木くず) 4.8t/日(がれき類) 4.7t/日(ガラスくず・コンクリートくず[工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く]) 及び陶磁器くず



破碎施設（MC220-S）

形式：MC220-S
 設置年月日：平成27年1月28日
 処理能力：9.0t/日(廃プラスチック類) 23.5t/日(木くず) 12.6t/日(紙くず) 13.0t/日(繊維くず) 13.7t/日(ゴムくず) 14.2t/日(金属くず) 67.4t/日(ガラスくず・コンクリートくず[工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く])及び陶磁器くず 53.8t/日(がれき類)
 許可番号：1020



破碎施設（ウラコー95DK）

形式：ウラコー95DK
 設置年月日：令和4年2月4日
 処理能力：443.52t/日(廃プラスチック類) 696.76t/日(木くず) 329.44t/日(ゴムくず) 633.60t/日(ガラスくず・コンクリートくず[工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く])及び陶磁器くず 937.76t/日(がれき類) 380.16t/日(紙くず) 273.68t/日(繊維くず) 716.00t/日(金属くず)
 許可番号：1038



破碎施設（BR120T）

形式：BR120T
 設置年月日：令和3年2月20日
 処理能力：43.2t/日(木くず)
 許可番号：1034



移動式破碎施設

形式：KDC-1102B
 設置年月日：令和2年8月3日
 処理能力：4.64t/日(木くず)



破碎施設（BR210JG-1）

形式：BR210JG-1
 設置年月日：令和4年12月5日
 処理能力：304t/日(がれき類)
 許可番号：1044



圧縮施設

形式：(株)クロダ製コンパクターSPAL-A-40H
 設置年月日：平成14年9月30日
 処理能力：5.28t/h(廃プラスチック類) 2.16t/h(紙くず) 4.18t/h(繊維くず) 5.61t/h(ゴムくず)



高度な技術と作業工程の一貫体制がここにも生きる。



水処理施設

名称：寺野地区産業廃棄物最終処分場
 設計：三菱化工機株式会社
 施工：三菱化工機株式会社
 処理能力：350m³/日
 浸出水調整層：22,398m²
 処理方式：第1凝集沈殿+接触ばっ気+第2凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着+紫外線滅菌
 放流先：相川→銅山川（1級河川）→吉野川（1級河川）
 竣工：令和3年3月

管理型最終処分場

名称：株式会社明和クリーン 管理型最終処分場
 設計：株式会社アーバン・プロジェクト
 施工：三井住友建設株式会社
 設置場所：三好市山城町寺野字アゲクラ908番地1外
 設置年月日：平成12年12月25日
 埋立地面積：76,936m²
 埋立容積：1,751,058m³
 許可年月日：令和元年9月18日 変更許可
 許可番号：1030

<取り扱う産業廃棄物の種類>

| | |
|----|---|
| 破砕 | 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 |
| 圧縮 | 廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず |
| 焼却 | 汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず |
| 埋立 | 燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、動物のふん尿、ばいじん、令第2条第13号廃棄物(自動車等破砕物及び石棉含有産業廃棄物を含む) |

<取り扱う特別管理産業廃棄物の種類>

廃石棉等

<取り扱う一般廃棄物の種類>

焼却灰 不燃ごみ
 ばいじん 有機性汚泥

<許可の更新又は変更の状況>

平成7年8月11日 有限会社明和クリーン創立
 平成9年6月3日 新規許可
 平成14年4月1日 変更届出 (商号の変更)
 平成14年6月3日 更新許可
 平成15年1月30日 変更許可 (圧縮の追加)
 平成16年7月28日 変更届出 (廃プラの破砕・洗浄施設の追加)
 平成18年10月18日 新規許可 (廃石棉等)
 平成18年11月30日 変更届出 (安定型最終処分場の廃止)
 平成19年2月7日 変更許可 (鉱さいの追加)
 平成19年7月12日 更新許可
 平成19年8月7日 変更許可 (令第2条第13号廃棄物の追加)
 平成20年6月18日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 平成21年3月26日 変更許可 (動物のふん尿の追加)
 平成22年9月15日 変更届出 (破砕施設の追加)
 平成22年11月19日 変更許可 (紙くず、繊維くず、ゴムくず及び金属くずの追加)
 平成24年5月29日 変更届出 (破砕洗浄施設の廃止及び国土調査に伴う施設設置場所の地番変更のため)
 平成24年7月11日 更新許可

平成27年1月30日 変更届出 (破砕施設の設置場所の変更)
 平成27年8月13日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 平成27年12月18日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 平成28年6月30日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 平成29年2月3日 変更届出 (法定外公共物表示登記等に伴う施設設置場所の地番変更)
 平成29年6月3日 更新許可
 平成29年9月6日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 令和元年9月17日 変更届出 (水質使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等の取扱いを明らかにするため)
 令和2年8月4日 変更届出 (移動式破砕施設の設置)
 令和2年12月7日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 令和3年3月12日 変更届出 (破砕施設の追加)
 令和4年1月27日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 令和4年5月18日 変更届出 (破砕施設の追加)
 令和4年6月28日 更新許可
 令和4年7月5日 変更届出 (管理型最終処分場の埋立容量の増加)
 令和4年12月13日 変更届出 (破砕施設の追加)

水処理の流れ

①調整池



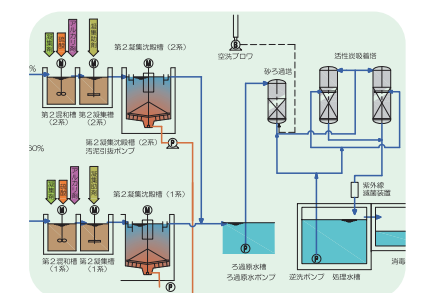
管理型最終処分場から発生する汚水は場外にもれ出す事はなく、全て調整池に流入される仕組みとなっております。

②汚水処理プラント



調整池に集められた汚水は、放流できる水質にするために、プラント内で生物処理や化学的処理、砂ろ過・活性炭等の最新の処理システムを経て、放流されます。

③最新の処理システム



より良い水質を目指すために、当社では通常の処理に加え、前処理としてカルシウム除去、最終処理として砂ろ過・活性炭処理を行っております。

処理システムの詳細なフローについては、右のQRコードから「水処理施設のご案内」ページにお進みいただき、「水処理フローPDFダウンロード」からご確認ください。



明和クリーンは地域の発展に貢献する活動を行っております。

- ◆ 清掃活動 定期的に近隣の道路や搬入路のガードレールの清掃を行っています。



- ◆ 施設見学 廃棄物がどのように処理されるかを実際にご覧いただけます。



- ◆ 少年野球大会 写真は、少年野球大会の試合風景です。



企業概要

商号 株式会社 明和クリーン

所在地 [山城本社事業所] 徳島県三好市山城町寺野字大休場956番地
[徳島支店] 徳島県徳島市東大工町2丁目23
[池田営業所] 徳島県三好市池田町字州津1373番地

創立 平成7年8月11日

資本金 1,300万円

代表者 代表取締役 楠本 隆文 (平成26年6月30日就任)
※令和5年4月1日現在

従業員数 93名

許可証 産業廃棄物処分業・特別管理産業廃棄物処分業
産業廃棄物収集運搬業・特別管理産業廃棄物収集運搬業
汚染土壌処理業・一般廃棄物処理業

地域融和 事業公開の有無：有
頻度：見学依頼都度対応
施設見学の方法：来社見学及びオンライン視察
施設見学については、オンライン視察を推奨しています。毎月1回実施しています。

資格取得状況 産業廃棄物最終処分場技術管理者・・・3名
産業廃棄物中間処理技術管理者・・・3名
破碎・リサイクル施設技術管理者・・・1名
産業廃棄物焼却施設技術管理者・・・1名
公害防止管理者水質・大気2種・・・1名

主要取引金融機関 四国銀行・池田支店 / 徳島大正銀行・池田支店 / 徳島信用金庫・池田支店 / 阿波銀行・池田支店 / 商工組合中央金庫・徳島支店 (順不同)

主な受注先 徳島化製事業(協) / 四国メディカルトリートメントセンター / 日亜化学工業(株) / (株)旭金属 / バンドウクリエート(株) / 旭鉱石(株) / 阿波製紙(株) / J-POWER電源開発(株) / 四国電力グループ / (株)環境保全センター / 西播商事(株) / 西播環境整備(株) / (株)京葉興業 / 三好市・三好郡・美馬市等各市町村 (順不同)



株式会社
明和クリーン



関連グループ紹介

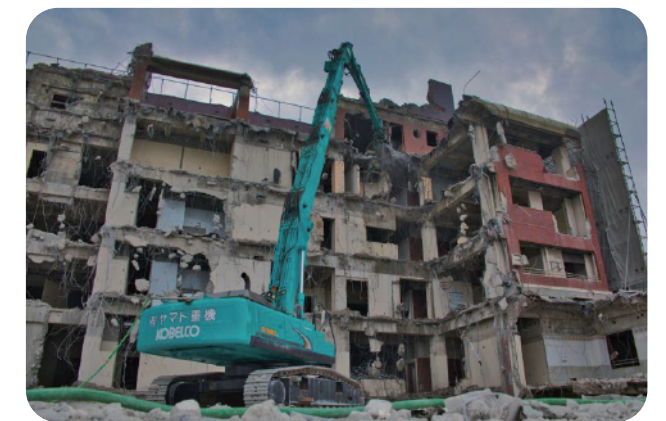
商号 有限会社 ヤマト重機

所在地 [本店営業部] 徳島県三好市池田町津乳ノ木1373番地
TEL：0883-72-7277 / FAX：0883-72-0303
[徳島営業所] 徳島市津田海岸町1138番地3
TEL：088-678-7701 / FAX：088-678-7702

業務内容

- ・総合解体業
- ・建設業 (土木、建築、とび・土工、しゅんせつ、解体)
- ・土木、建築に関する工事用機械の提供 (ポンプ車、クレーン車)
- ・産業廃棄物収集運搬業

協同組合徳島県
解体工事業協会会員 有限会社 **ヤマト重機**





株式会社
明和クリーン

山城本社事業所 徳島県三好市山城町寺野字大休場956番地 TEL:0883-86-3053 FAX:0883-86-3052

徳島支店 徳島県徳島市東大工町2丁目23 TEL:088-677-5371 FAX:088-677-7153

池田事業所 徳島県三好市池田町字州津1373番地 TEL:0883-72-3785 FAX:0883-72-0303

Love the Earth

私たち一人ひとりが守っていかなければならない地球環境。光と水と緑の大地に育まれてきたこの美しい地球。未来の子供達へ引き継ぐために私達にも出来ることはあるはずです。

「地球に愛を」。

明和クリーンは、そんな人達を支える企業でありたいと願っています。